



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

〒320-0066 宇都宮市駒生1丁目1番6号 コンセーレ (栃木県青年会館)

CONCERE 1-1-6 KOMANYU UTSUNOMIYA CITY TOCHIGI JAPAN 320-0066

(2015~2016) ROTARY CLUB OF UTSUNOMIYA SATSUKI

TEL 028-624-1417 FAX 028-624-1843 URL <http://www.facebook.com/satsukiRC>

宇都宮さつきロータリークラブ 会報

第 86 回 例会

日 時 : 2016年6月20日 (月)

19:00~20:00

会 場 : コンセーレ

・開会 渡邊 正芳 SAA

・点鐘 夏目 公彦 会長

・ロータリーソング斉唱 (我等の生業)

・ビジター紹介 夏目 公彦 会長

・エルデム (米山記念奨学生)

・会長挨拶 夏目 公彦 会長

本日は、一年間を振り返っての卓話です。よろしくお願いいたします。

・幹事報告 湯澤 敦史 幹事

・出し遅れの証文という言葉がありますが、ギリギリ間に合ったということで前会長・幹事にお受け取りいただきたいものがあります。他クラブでも会長・幹事が終わった時にはバッチや盾を差し上げることを慣例にしているという情報も入りました。我がクラブでもそれを慣例にしようとして次期会長からの提案もあり、1年前まで遡りそのようにすることとなりました。宜しくお願い致します。

・今週6月24日(金)は納会になります。6月27日(月)は休会です。

・いよいよ大詰めとなりました。今日は1年間の振り返りということで会長よりお話を頂くことになっています。宜しくお願い致します。

・委員会報告

夏目会長から、エルデムさんへ奨学金が授与されました。

・退会挨拶 三森 富雄

私は、今年度をもちまして退会することになりました。2年間、皆さまには大変お世話になりました。



Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

・スマイル報告

久我 臣仁 出席委員

- ・夏目 公彦（宇都宮さつきRC）さつきロータリーの皆様、1年間お付き合い頂きましてありがとうございました。良い勉強をさせて頂きました。
- ・三森 富雄（宇都宮さつきRC）皆様には、大変お世話になりありがとうございました。また、夏目会長、湯澤幹事1年間お疲れ様でした。そして、次期会長・幹事の石川さん、齊藤さん頑張ってください。
- ・渡邊 正芳（宇都宮さつきRC）夏目会長、湯澤幹事1年間本当にご苦労様でした、ありがとうございました。

・出席報告

久我 臣仁 出席委員

会員総数24名 出席 16名 出席率 66.7%

・卓話『2015-2016 1年間を振り返って』

夏目 公彦 会長

昨年の7月より会長を引き受けまして早いもので、1年が過ぎようとしています。あまり皆様の期待にそえる程の、お仕事はしておりませんが1年間いろいろとお世話になりありがとうございました。また、幹事の湯澤さんご苦労様でした。ロータリーは幹事がいなくては1歩も前に進めません。膨大なロータリーからのメールを整理して各会員に振り分け、毎週の例会の準備・段取りなど本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。また、湯澤幹事が股関節の手術で入院の時は、齋藤さんが一時、幹事を快く引き受けて頂きまして大変ありがとうございました。

宇都宮さつきロータリークラブも、夏目・湯澤コンビも、2年度をあとわずかで終了します。会長として、物申せるのも今日が最後になりますので、自分なりに感じた事を振り返って述べさせて頂きたいと思えます。

飯村PGの思いで、チャーターメンバー21名で立ち上げ、会員増強5名を合わせ、26名のメンバーになったが、和知前会長の時点では和知・三森コンビ体制で勢いもあり、和知前会長のリーダーシップのおかげで、一人の退会者も出さずに良かったと思えました。

そのあと、2年目の会長を引き受ける時点で、飯村PGの移籍の問題があり、ちょうどそのころ和知会長に誘われて飯村PGの件で話し合いの席があるのでどうですかと声をかけられ、例会が終わった後参加させてもらう事にしました。宇都宮90ロータリークラブの会長さん他、主だった方が5名ほど揃っており、遅ればせながらの出席をさせて頂きました。あの時、90ロータリー側から、さつきロータリー自体はどうなのかと聞かれましたので私も、和知さんも飯村PGが移籍してくると飯村体制のさつきロータリーになるのは目に見えているし、また1年間ご指導受けるのかと、少しきついなと思ひ、あの時点では私も和知さんも、今のさつきロータリーとしてはどちらかと言うともろ手を挙げて賛成ではないと、酒の勢いも借りてお話しさせて頂きました。90ロータリー側の考えは慰留をお願いする人たちと、どちらでも良いとの考えの2つの意見に分かれておりました。私を感じられたのは、飯村PGに対する思いの強い方が数人おまして、自分たちは半端な思いでガバナーに推薦したわけではなく、そんな簡単にガバナーがさつきロータリーに行かれたのでは困るという事で、誰か第三者を入れてもう一度慰留の説得をすることになり90ロータリークラブのお一人が長老のAさんをお願いして、お話し合いをするとの事で、その席はお開きになりました。その後90ロータリーではいろいろあったようですが、最終的に板橋さんが間に入り、飯村PGの件はそんな簡単にクラブ移籍は出来ないという事になり飯村PGのさつきロータリー移籍はなくなったのが事の仔細です。

私の年度で飯村PGが移籍の話は飯村PG自身がお話になっておられたし、しばらくして移籍は10月頃になりそうと話が2転3転、自分自身も90ロータリーの席に参加して移籍反対を唱えた一人として、飯村PGにはロータリーに誘っていただいたにも関わらず、大変失礼なことをしてしまったなどずっと心の中に残っております。

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

私の記憶では、7月の第一例会の時も出席頂き、そのあとの理事会でもいろいろと意見を述べて頂き22時ころまでかかり、就任第1回目の例会が終わったことを記憶しております。その後は私と和知さんでの反対コールが飯村PGの耳に入ったのでしょうか、その後から例会に出席してくれなくなり、さつきロータリーは飯村PGから見放され、梯子を落とされた状態になりました。とは言っても飲み会などの時はお誘いすれば気持ちよく出席頂き、ロータリアンとしての姿勢は崩さずきちんと遠くから見守ってくれている、飯村PGには大変感謝しております。

そんなことで2代目会長・幹事のさつきロータリークラブの運営が始まったわけですが、和知前会長が完璧に初代会長を務められ、自分はあるなにか出来ないなと思いました。渡辺建設の社長が1年間例会を1日も休まず100%出席、例会場には早い時間に来られている姿を見て感心しておりました。私は、性格的にはのんびりしている方で群れの中にいるよりは一人で好きな方を向いて仕事をしてきた人間なのでロータリーの会長役は不向きです。そんな私を会長エレクトに推薦された飯村PGには、与えられてしまったお仕事だからとあえずやれるとこまでやってみようと、1年間いろいろありましたが何とかやってこられて、さつきロータリーの皆様には大変感謝しております。

私は今日で、物申すのが最後になりますので、会長として例会場移転の問題で皆様に報告しておかなければならないお話があります。例会場の移転の問題で理事会の席で、次年度石川会長・齊藤幹事から例会場移転のお話が出て、当初からスマイルプラザで決まっていたというお話を聞いて、私としては初めて聞いた話なので、飯村PGに直接確認のメールを入れて詳細のメールを頂き、飯村PGのさつきロータリークラブへの思いを読ませて頂きました。和知さんと2人でさつきロータリー移籍反対を唱えた自分が恥ずかしくなりました。もう私の年度も間もなく終わりますが、飯村PGのメールには、私の胸の内にとどめて下さいとあります。しかし5月30日(月)の例会の席で私は欠席でしたが、例会場移転のアンケートの結果は、反対4票・賛成17票・不明2票という結果を聞いて愕然としました。皆様に飯村PGのさつきロータリークラブ設立の熱い思いを皆様に報告するのも私の最後の仕事として、今更ながらでは御座いますが、このような経緯があったことを私としては皆様にお知らせする必要があると思ひ報告させていただきます。

前回の理事会の席では理事の方には、同じもの提出させて頂きました。メールを読ませて頂きます。話が横道に逸れましたが、2年間誰も知らないままのさつきロータリー設立の経緯です。どうか例会移転の問題は、よく熟慮して頂ければと思います。私の、最後のお願いでございます。

それでは、本題に入ります。私はお亡くなりになられた長嶋前パストガバナーが「会長の任期は通常1年間です。1年間で自分の業績を残そうとするとうまくいかないでしょう。今までの流れ、先輩たちが築いてきた事を大切にしてください。そして自分の会長の年が始まった時より、終わった時の方が少しでも良くなるようにしてください。」という事を述べておりました。私なりに、湯澤幹事と2人で、少しは前に進めたよねと慰めあっています。それでは1年間を振り返り、例会報を紐解きながら、あまり時間はありませんが主だったものだけ報告したいと思ひます。

9月7日(月)第53回例会 中谷研一ガバナー公式訪問

無理はしないで良いから、中長期戦略を立ててロータリークラブを推進してくださいと指導を受けた。和知前会長の方針を継承して、私の活動方針は、1つだけ追加させて頂きました「IT化の推進」を今年の7月6日(月)に「会長所信表明」をさせて頂きました。私どものクラブにはIT関係の専門の武田さんがおり、Facebook・My Rotaryの指導・研修、例会報・行事活動のFacebookへの掲載など、お忙しいにもかかわらず、ありがとうございました。また第2550地区ソーシャルメディア委員も委嘱され、さつきロータリーとしても大変光栄なことです。これからのロータリー活動にご活躍してください。

また、国際奉仕委員長の内仲さんにも、最後の懸案事項国際奉仕活動を何かやりましようという事で台湾・韓国などと、国際交流の話も出ましたがとりあえず、もう少し目線を近くにおいて、常に交流できる範囲に絞らせて頂いた結果、アジア学園と交流してはどうかという事になり、2月28日、日曜日にもかかわらずバスをチャーターして移動例会、午前中アジア学園見学をさせて頂きました。やはり現場を見るという事は、大変勉強になり、良い考えが浮かんだような気がしました。6月6日(月)の第84回例会で内仲委員長よりアジア学院にアマゾンを通じて買い物をすると3%の寄付行為が出来るという事で、各委員から携帯などから簡単にアクセスできないか?と質問が出ました。武田さんに力を借りて実現できると良いですね。2人で良い知恵を絞りだして頂ければと思います。アジア学園に対しては、収穫祭などにお邪魔して何か活動が出来れば良いと思います。午後は職業奉仕委員長・笠井さんのお骨折りで天鷹酒造を見学させて頂きました。おいしいお酒を飲ませて頂き楽しい移動例会になりました。

第62回例会、地区大会において和知さん・三森さんがルーキーオブザイヤー賞を受賞されました。おめでとうございます。

12月21日(月)第65回例会 シテオーベルジュにてクリスマス家族会

飯村PG・佐藤特別代表を招き、奥様、お子様を連れて、湯澤さん・武田さん・笠井さん・亀井さん・郷さんはきれいな娘さんをつれて来て頂き、内山ガバナー補佐にはバンド仲間を連れて来て頂き、有意義な楽しい時間を過ごさせて頂きました。

第66回例会は新年会、2月25日(木)第71回例会、IMに参加。

3月27日(日)は長嶋一郎PGがご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

4月9日(土)第76回例会、午前中は社会奉仕委員長の葆東さんのお骨折りで、恒例の鬼怒グリーンパークの清掃活動、午後は大庭さんと親睦副委員長の小堀さんのお骨折りで観桜会を開催させて頂きました。

4月18日(月)第77回例会、児玉さんのお骨折りで、モンゴルの女性ヒシグレスレン・ボロルエルデムさん。米山奨学生を受け入れました。

4月25日(月)第79回例会、坪井節子先生(東京弁護士会)による「子供たちに寄り添う～いじめ・少年犯罪・虐待」のテーマで当例会場アイリスホールにて110名の参加を頂きまして盛況に特別講演会を開催致しました。各ロータリークラブの会長・幹事・会員の皆様ご参加ありがとうございました。

5月8日(日)宇都宮10ロータリークラブ親睦ゴルフ大会に、8名で参加して参りました。一番年上の渡邊さんが98で回り、若手は総崩れで、結果は9位でした。来年はもう少し頑張りましょう。

5月12日(月)第80回例会、三陽・さつき合同例会(ホテルニューイタヤ)に参加しました。

5月16日(水)第81回例会、次期石川会長から内部卓話を頂きました。2016—2017年度のテーマは「会員相互の理解を深め、楽しいロータリーを実践しよう」です。

5月27日(金)～29日(日)ソウル国際大会に、9名で参加して参りました。154か国の国旗掲揚から、4万1千人の大イベント、圧巻でした。美味しいものを食べて飲んで、楽しい大会参加になりました。来年はアトランタです。

まだまだ言い残したことは御座いますが、まだお礼を言っていない方がおります、会員増強委員長の和知さん・青少年奉仕委員長の大庭さん・広報委員長の郷さん・ロータリー財団米山記念奨学会委員長の齊藤さん・会計委員長の児玉さん・親睦委員長の小堀さん、いつも早くから来られて会場設営をして頂きましたSAA委員長の三森さん、定年を機に退会となりますがお疲れ様でした。渡邊さん、いつも会長あと少しだね、頑張りといつも激励して頂き、本当にありがたいなと思いました。他の各委員の方々にお礼申し上げます。

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

最後に湯澤幹事、いつものように例会の前の電話の打合せの中で何を感じたのか、突然「会長辞めないでくださいね」と、強い口調で言われてはっとしました。私の代で、今現在、6月の時点で定年退職を理由に1名退会、多忙を理由に2名退会、ロータリアンとしての資質の欠如で2名退会、私の代で5名の退会者が出ました。非常に心が痛い、ロータリーを辞めるのは簡単だが、ロータリーを辞めるのは、その人、本人の問題だから私が悪いわけではないと居直ることにしました。湯澤幹事、まだ辞めませんからご安心ください。

最後に、飯村PGが常に言われていることですが、クラブを運営するにあたり、ある程度の会員数も確保しないとクラブ自体も回らないというジレンマもあります。会員増強と簡単に言ってもなかなか、魅力あるクラブづくりを展開しないと会員も増えない。一般の若い人も入りやすい環境づくりも必要。あまりにもたくさんのポジションがあり、理解して行動するのが大変。行事も多すぎる、毎週の例会もいかなものか？などなど、会長職を務めようものならロータリー活動に、相当時間を当てないと務まらない。先人たちがつくってきたものを否定するつもりはないがもう少し、改善出来るところは改善して自分たちが使いやすいクラブにしたら良いのではないかと思う。

ロータリアンの誰もがロータリークラブに誇りを持って所属し、ロータリー精神を理解し、自分のスキルを上げることに努力して、楽しいクラブづくりに専念する必要がある。私の代で会員も減らしましたが、楽しいクラブづくりをすれば会員も増えてくると思います。次年度では一人でも多く会員を入れるよう努力したいと思います。会長卓話、1年間で振り返ってということいろいろありましたが、今日で私のお勤めは完了です。

次年度は石川会長・齊藤幹事にバトンを渡します。私がへこました部分は、私もお手伝い致しますが、補修をお願いして、楽しいクラブづくりをお願いしたいと思います。宜しくお願い致します。



《左から、米山奨学生のエルデムさん、前幹事の三森さん、夏目会長。湯澤幹事》

・点鐘	夏目 公彦 会長
-----	----------

・閉会	渡邊 正芳 SAA
-----	-----------